

－沼津工業高等専門学校特別課程－

富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム

募集要項（第6期生）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

沼津工業高等専門学校

平成26年度

—沼津工業高等専門学校特別課程—

富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム

養成期間	平成26年4月5日(土)～平成27年3月21日(土) 1年間(全・24回、隔週土曜日開講)
募集人数	10名程度
受講費用	62,900円
募集期間	平成25年12月2日(月)～平成25年12月20日(金)

目 次

1	事業の概要	1
2	カリキュラム概要	2
3	事業の目標と修了要件	3
4	応募条件	
5	募集定員	
6	開講期間と場所	
7	受講費用	4
8	受講申込方法	
9	受講者の選考	
10	問い合わせ先	
11	その他	5
	申込書様式	7～13

<募集説明会のお知らせ>

募集説明会を下記のとおり開催します。

日 時：平成25年12月4日(水) 13時00分～15時00分

場 所：沼津工業高等専門学校 管理棟3F 大会議室

※募集説明会のご参加には、申し込みが必要です。(別添チラシ裏参照)

—沼津工業高等専門学校特別課程—
富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム

独立行政法人国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校では、平成21～25年度まで、医用機器開発の中核技術者の養成を目的として、静岡県東部地域の中小企業の技術者を対象に、文部科学省「地域再生人材創出拠点の形成」事業として、東海大学開発工学部及び静岡県と連携し、「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」を開催してまいりました。本年度で終了するこの事業の継続として、来年度から新たに養成期間を1年間とする「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」を開催いたします。

1. 事業の概要

静岡県では、東部地域を中心に「富士山麓先端健康産業集積（ファルマバレー）プロジェクト」を立ち上げ、医薬品、医用機器等の研究開発を進めるとともに、その研究成果や医療現場のニーズを地元企業の技術力とつなぎ、医用機器等の製品化を進めています。

静岡県と高等教育機関は一体となって中小企業の支援策のため、平成21年度から中小企業を対象とした医用機器開発に係る中核人材を養成する「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム（F-met）」を開設し、基礎から応用、実践までの系統的なカリキュラムを編成するとともに、沼津高専及び東海大学開発工学部を中心に、大手医療機器メーカー、臨床機関、薬事法関係機関、産業支援機関など多彩な講師陣により運営してまいりました。F-metはそのカリキュラムの優位性から平成25年に厚生労働省が認める「医療機器総括製造販売責任者及び責任技術者に対する認定講習」として認められ、修了生は同資格要件を取得することとなりました。

この新規「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」は平成25年度までのF-metの後継プログラムとして、静岡県の医用機器産業への参入を目指す中小企業の中核技術者を対象に、そのノウハウを生かして医用機器開発のために必要な知識の取得を目指します。また、「医療機器総括製造販売責任者及び責任技術者に対する認定講習」による資格取得を目指した構成にもなっています。

2. カリキュラム概要

本講義により養成する医用機器開発人材には、幅広い知識と専門性が求められることから、養成期間は1年間とします。カリキュラムは、「医用基礎技術科目」と「医用先端技術科目」の2つのステージで編成します。

医用基礎技術科目では、薬事・関連法規などの法的知識や、臨床医学・工学などの医用機器開発に関わる独特な専門知識や最新のものづくりに関する知識を学びます。また、医用機器概論では医療現場で使われる医療機器や用語を学習します。

医用先端技術科目では、製造現場の講師による品質・安全工学の講義、現場の医師、看護師、介護関係者による講義から現場のニーズを把握します。また、MOT（技術経営）の講座では経営者とともに自社の強みを把握し、開発可能な医用機器のロードマップを作成します。またその実現に向けて、開発講座では、高専との共同研究による開発や、受講者が自社で実現可能性の高い製品の開発の手法を学びます。

本事業で実施するカリキュラム構成を表1に、講義時間割を表2に、講義予定を表3に示します。

表1 カリキュラム構成

開講時期	前期（4～9月）	後期（10月～3月）
平成26年度	【Ⅰ 医用基礎技術科目】 I①薬事申請・関連法規基礎講座 I②医用機器概論 I③臨床医学・臨床工学基礎講座 生体計測工学・医用材料工学基礎講座	【Ⅱ 医用先端技術科目】 II①医療品質安全工学基礎講座 II②医用機器産業基礎講座 II③先端医用・介護技術講座 II④医療機器開発演習

表2 講義時間割

時 限	時 間
1	10:00～11:30
2	12:30～14:00
3	14:10～15:40
4	15:50～17:20

※昼休みは、11:30～12:30 です。

表3 講義日程（開講日詳細モデル）

【平成26年度 前期】Ⅰ 医用基礎技術科目

月	4		5		6		7		8		9	
日	5	19	10	24	7	21	5	19	2	23	6	20
1時限	I①	I①	I①	I①	I②	I②	I②	I②	I③	I③	I③	I③
2時限	I①	I①	I①	I①	I②	I②	I②	I②	I③	I③	I③	I③
3時限	I①	I①	I①	I①	I②	I②	I②	I②	I③	I③	I③	I③
4時限	I①	I①	I①		I②	I②		I②	I③	I③	I③	

【平成26年度 後期】Ⅱ 医用先端技術科目

月	10		11		12		1		2		3	
日	4	18	8	22	6	20	10	24	7	21	7	21
1時限	II①	II①	II②	II②	II②	II②	II③	II③	II③	II③	II④	II④
2時限	II①	II①	II②	II②	II②	II②	II③	II③	II③	II③	II④	II④
3時限	II①	II①	II②	II②	II②	II②	II③	II③	II③	II③	II④	II④
4時限	II①	II①	II②	II②	II②	II②	II③	II③	II③	II③	II④	II④

（*講義日程・カリキュラム内容・開催場所等は事情により変更される場合があります）

3. 事業の目標と修了要件

(1) 事業の目標

本事業では、医用機器開発に必要な薬事法等の法的知識や医用機器に求められる品質と安全性に関する知識の習得を目的とします。修了段階では、自社の強みを活かした医用機器等の試作品あるいは製品を開発できる技術者の養成を行います。また、「医療機器総括製造販売責任者及び責任技術者に対する認定講習」の認定を前提に、該当者の資格の取得を目的とします（詳細に関しては、別紙をご覧ください）。

(2) 修了要件

各科目において講義の8割以上に出席し、課題レポートやテストの成績がそれぞれ6割以上の合格をもって修了を認定します。修了要件を満たした者には、修了証を交付します。

4. 応募条件

(1) 応募者の所属する企業の条件

静岡県に事業所を有する製造業等であって、医用機器分野に既に取り組んでいる企業又は新たに参入を目指す企業の従業員であること。加えて、応募者を講義の8割以上を受講させることが可能な企業であることが条件です。

(2) 応募者（個人）の条件

上記(1)の条件を満たす企業の従業員で、工業高校卒業、普通高校卒業またはそれ以上であること。加えて講義の8割以上の受講と、各講座の最後に課せられるテストの受験、または課題をすべて提出することが条件です。

また、本プログラムが静岡県より「医療機器総括販売責任者及び責任技術者に対する認定講習」として認定された場合には、該当する修了者に、医療機器総括販売責任者及び責任技術者の資格取得に関する申請資格要件が認められます。（別紙参照）

5. 募集定員

募集定員 / 10名程度

6. 開講期間と場所

開講期間：平成26年4月5日（土）～平成27年3月21日（土）

場 所：沼津工業高等専門学校（沼津市大岡3600）

7. 受講費用

62,900円

※受講費用の納入方法等については、受講決定者に改めて通知します。

8. 受講申し込み方法

提出書類に必要事項を記載し、郵送（書留）で提出してください。

【申込期間】 平成25年12月2日（月）～ 平成25年12月20日（金）必着

※申込には、事業主の推薦が必要です。

(1) 提出書類

○ 受講願書： 1通 (様式1)

○ 受講志望理由書： 1通 (様式2)

○ 会社概要、経営者の意思、受講者推薦書： 1通 (様式3)

○ 履歴書： 1通 (様式4)

※ 申込様式1～4はホームページ

(<http://f-met.numazu-ct.ac.jp/report/6kiseibosyuu.html>) からダウンロード
できます。

※認定講習の学歴要件に該当し、認定を希望する者は別途（別紙を参照）
書類が必要です。

(2) 提出先

〒410-8501 沼津市大岡3600番地

独立行政法人 国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校

「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」事務局

9. 受講者の選考

応募条件等勘案した上で、書類選考により決定。

受講者決定：1月上旬予定（郵送にて通知）

10. 問い合わせ先

〒410-8501 沼津市大岡3600番地

独立行政法人 国立高等専門学校機構 沼津工業高等専門学校

「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」事務局

TEL：055-926-5727 / FAX：055-926-5728

E-mail：jinzai-off@numazu-ct.ac.jp

11. その他

(日時は予定であり、日程変更する場合がありますので、ご承知おき願います。)

【募集説明会】

募集説明会を下記のとおり開催します。

日時：平成25年12月4日(水) 13時30分～

場所：沼津工業高等専門学校 管理棟3F 大会議室

※別途申し込み手続きが必要です。

問い合わせ先に、下記項目を記入の上、FaxまたはE-mailで

11月30日までに申し込み願います。

①会社名 ②出席代表者氏名 ③出席人数 ④ご連絡先 (Tel/E-mail)

【事業報告会】

「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」事業報告会

日時：平成26年 3月 14日(金) 13時30分～

場所：みしまプラザホテル

【平成26年度 第6期生 受講者ガイダンス】

本講義受講者を対象に受講者ガイダンスを下記のとおり開催します。

日時：平成26年 3月 25日(火) 13時30分～

場所：沼津工業高等専門学校 管理棟3F 大会議室

<協力機関>

静岡県

東海大学 工学部 開発工学部

独立行政法人国立病院機構 静岡医療センター

フジファルマ株式会社

東海部品工業株式会社

NPO 駿河地域経営支援研究所

(様式 3) 事業主記述様式

平成26年度 「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」

会社概要、経営者の意思、受講者推薦書

申込番号	※	ふりがな 受講者氏名	
ふりがな 推薦者 (事業主) 氏名	(自署)	ふりがな 所属会社名	
	(推薦者メールアドレス) ※必須	推薦者役職	
		受講者との 関係	
<p>① 会社概要</p> <p>創立 年 月 (経過年数 年)</p> <p>資本金</p> <p>従業員数 (正規社員数)</p> <p>事業内容</p> <p>② 事業主の医療機器分野での取組や参入への考え</p>			

裏面あり

③受講者の推薦理由

記入上の注意

- 1 ※印の欄は記入しないでください。その他の欄は推薦者（事業主）が記入してください。
- 2 所要事項の記入については、パソコン入力等は可としますが、氏名は自署願います。

(様式 4) 受講希望者記述様式

平成26年度 「富士山麓医用機器開発エンジニア養成プログラム」

申込番号※

履 歴 書

平成 年 月 日現在

ふりがな			
氏 名			
昭和・平成	年	月	日生 満()歳 男・女
現住所	〒		
	電話:	携帯電話:	
	E-mail (携帯)		
勤務先	〒		
	会社名		
	所属・職名		
	電話:	FAX:	
	E-mail (会社)		

写真を貼る位置

1. 縦 36~40 mm
横 24~30 mm
2. 本人単身胸から上
3. 裏面に氏名記入の上
のりづけ

年	月	免許・資格・受賞歴等	
現在従事 している 仕事内容		自己PR	

記入上の注意

- 1 ※印の欄は記入しないでください。その他の欄は本人が記入してください。
- 2 ペン又はボールペン（黒）を使用し、正確かつ明瞭に記入してください。パソコン入力等不可。